

Takashi AKIYAMA Poster Museum Nagaoka

2015-05-01

# APM news 127

## 秋山孝ポスター美術館 長岡

歴史的建造物・金庫扉と雁木のある美術館 (旧北越銀行宮内支店)



2015年度 秋山孝ポスター美術館長岡 4月18日(土)am1:00~pm2:45

### 運営委員会・サポーターズ倶楽部役員会合同会議

〒940-1106 新潟県長岡市宮内2-10-8  
TEL 0258-39-1233



4月18日(土)、2015年度運営委員会・サポーターズ倶楽部役員会合同会議が、秋山孝ポスター美術館長岡 (APM)・蔵において開催された。

2014年度事業活動報告では、3回の企画展、4回の美術館大学、5回の課外授業、2回のワークショップを行ったことを館長・秋山孝が報告した。2014年度はAPMが開館して5年を経た年であり、APM開館5周年記念式典を執り行い、そこでAPM・蔵もお披露目した。蔵は、日を限定して年に数回、特別公開をしている。また、館長がAPM開館以来行いたいと考えていた「一流美術館大学」も、2014年度に初めて行うことができた。

2014年度の入館者数は2,231名(2015.02.28現在)であり、2009年7月からの累計入館者数は、8,598名となった。秋山孝ポスターコレクションは1,478点のポスター作品を収蔵し、ポスター研究も着実に進めていることが報告された。

2015年度の事業活動計画は、4回の企画展、5回の美術館大学、3回のワークショップを計画しており、APM・蔵の特別公開も6回を予定している。また、今年度初めて開催する「日本ブックデザイン賞2015」についての説明もあった。このコンペティションは、新たなブックデザインの提案と才能の発掘を目的としている。

2014年度会計報告は、館長とサポーターズ倶楽部会長・高田清太郎よりそれぞれ説明があり、承認された。2015年度会計収支予算案については、多くの意見が交わされる議論となった。出席者各々が持つ知識を出し合い、討論した。新たな可能性が見える課題もうまれ、APMは確実に前進している会議であった。(APM職員/森山)

出席者 : 12名

運営委員会 : 秋山孝(館長)、牧野忠昌(副会長)、高田清太郎(副会長)、秋山善広(幹事)、高田勉(幹事)、藤田豊(幹事)、北村敏雄(オブザーバー)

サポーターズ倶楽部役員 : 高田清太郎(会長)、秋山孝(顧問)、覚張良裕(理事)

事務局 : 御法川哲郎(事務局長)、神林弘子、たかだみつみ、森山奈帆

欠席者 : 10名(委任状提出済み)

運営委員会 : 豊口協(会長)、中村隆(幹事)、丸山博(幹事)

サポーターズ倶楽部役員 : 小川八重子(理事)、今井進太郎(理事)、山本敦(理事)、高田彰(理事)、平澤広栄(理事)、脇屋雄介(理事)、小玉誠(オブザーバー)